IN RE:

RONALD A. KATZ

SERIAL NO: 10/724,319

FOREIGN PATENT:

0 109 198 JAPAN

(54) MULTIPLE POINT MONITORING DEVICE

(11) 2-109198 (A) (43) 20.4.1990 (19) JP

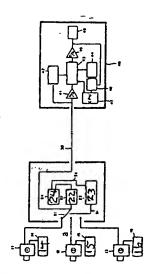
(21) Appl. No. 63-260536 (22) 18.10.1988

(71) CANON INC (72) KENJI SAITO (51) Int. Cl⁵. G08B23/00,G08B15/00,G08B21/00,H04N7/18

PURPOSE: To reduce a cost by reducing the mumber of transmission lines by providing plural TV cameras arranged at plural monitoring points, and a means to send video signal selectively from the TV camera together with an identifica-

tion signal.

constitution: Identification code attaching devices 14-16 are connected to the TV cameras 11-13, respectively, and an (identification code + video signal) is sent from each camera to each input terminal of a matrix switch(SW) 21. A synchronizing and separator circuit 22 separates a synchronizing signal from the video signal from the output terminal of the SW 21, and inputs it to a genlock circuit 24 together with a reference signal S2 arriving from a control signal generator 23. The circuit 24 performs the phase synchronization of the signal S2 from the generator 23 with the synchronizing signal separated from the video signal, and locks the video signals of the cameras 11-13 with the signal S2 completely. In such a way, the timing of a control signal S3, to switch the SW 21 can surely be performed by the end timing of the video signal, and the signal can be transmitted via one transmission line 30.



40: reception unit, 42: identification code discrimination circuit, 43: memory controller, 44: memory, 46: motor, 48: character generator, a: identification code + video signal

平2-109198 四公開特許公報(A)

⑤Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)4月20日

G 08 B 23/00

15/00 H 04 N

8621-5C

E F E 7605-5C 7605-5C 7033-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

会発明の名称 多点監視装置

> 顧 昭63-260536 20特

頣 昭63(1988)10月18日 @出

@発 明

神奈川県川崎市高津区下野毛770番地 キヤノン株式会社

玉川事業所内

キャノン株式会社 勿出 顋 人

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

四代 理 人 弁理士 谷

1. 発明の名称

- 2.特許請求の範囲
- 1) 複数の監視点に設置された複数のTVカメラ と、該複数のTVカメラからの映像信号を識別信号 とともに選択的に送出する送出手段と、該送出手 段からの信号を伝送する伝送ラインと、妓伝送ラ インを介して入力された農別信号を判別する判別 手段と、該判別手段の判別結果に基づいて前記伝 送ラインを介して入力された映像信号を所定の領 域に記憶する記憶手段と、前記複数のTVカメラの 映像信号を前記記憶手段からとり出して表示手段 の一國面に表示させる手段とを具えたことを特徴 とする多点監視装置。

(以下余白)

3. 発明の詳細な説明

本発明は多点監視装置に係り、特に多数の監視 ポイントで換像された函像を離れた地点のモニタ で監視するに好滅な多点監視装置に関する。

(従来の技術)

第3回は従来の多点監視装置の振略構成図で、 特に遠隔地に設置した複数台のTVカメラで捕えた 画像をセンタに設置された複数台のモニタ上に選 択的に映出する場合を例示するものである。何図 において、91,92,93…9nは複数の監視ポイントに 設置された複数のTVカメラであり、各TVカメ.9 91.92.93…9nで捕えられた画位は伝送ライン21. 12,13 … 2nを介してセンタに送られる。伝送ライ ン11.11.13.13… 2nを介して送られてきた画像はマト リックス・スイッチャ51に入力され、ここで画像 の選択と分配が行なわれてモニタ・テレビジョン 61.62.63…6n上に映出される。ちなみに、マトリ ックス・スイッチャ53はマイクロ・コンピュータ

51によって制算され、ターミナル51から入力される制御入力に基ずを関係の選択と、どのモニタ・テレビジョン61.62.63~6nに関係を表示するかの制御が行なわれる。

かかる構成において、以下その作用を設明する

TVカメラ 31.92.93 ··· 9 n で 摘えられた複数の監視ポイントの画像は常時伝送ライン11.22.23 ··· 2 n を通じてマトリックス・スイッチャ 5 3 に送られている。センタのオペレータが必要な監視ポイントとこれを映出すべきモニタ・テレビジョン 61.62.63 ··· 6 n を ターミナル 5 1 から入力すると、マイクロ・コンピュータ 5 2 の 割 御によってマトリックス・スイッチャ 5 3 が TVカメラ 91.92.33 ··· 5 n を選択し、指定されたモニタ・テレビジョン 61.62.63 ··· 6 n に 面像を表示させる。

(発明が解決しようとする課題)

ところが、かかる従来の構成では以下に列挙す るような問題点がある。

3

ことを可能とすることにより、伝送ラインの設置 にかかる工事費用を低減することを可能とした多 点監視装置を提供するにある。

(課題を解決するための手段)

(作 用)

上記手段により、 本発明の多点監視装置は識別 信号を映像信号に加え、差別化することによって 先ず、伝送ライン21.22.23-2aが各TVカメラ
\$1.52.53-5a号に設置されるためTVカメラ \$1.52.
\$3-5aの数が多い場合、伝送ライン21.22.23-2a
の本数が増え、これを設置するための手数が非常
に膨大になる。特に、TVカメラ \$1.52.53-5aの場
所と監視をするためのセンタの距離が離れている
場合、伝送ライン21.21.23-10の設置のために必
変な記録材の量が多くなり、膨大な敷設費用がか

また、TVカメラ \$1.91.91.91の場所と、センタの場所が離れている場合、画像信号の疑惑を補うためにブースターを配置する必要があるが、この設置台数は伝送ライン 21.22.23 -- 2nの数だけ必要となり、設置場所もTVカメラ \$1.32.33 -- 9nのある場所とセンタの中間となるために電源等を新たに設置しなければならない等、非常に多額の設置費用を見込む必要が出てくる。

従って、本発明の目的は上記従来技術の問題点 を解消し、伝送ラインの設置本数を少なくしなが 5多数の監視ポイントからの関係をセンタに送る

複数のTVカメラからの信号をし本の伝送ラインで 送り、受信額でメモリ手段を介して複数のTVカメ ラからの顔像を一画面でモニタ可能にする。

(実施例)

以下に、図面を参照して本発明を詳細に説明する。

第1回は本発明の一実施例に係る多点監視装置のプロック図である。同図に示す様にTVカメラ11.12.13には、それぞれ識別コード付加装置14.15.16 が投続されている。これにより、各カメミからマトリクススイッチ(5x)21の各入力減へ、5x21の切換コード+映像信号が送られる。マトリクス 5x21の切換コントロールは、制御信号発生装置23がコントロール信号5xを出力することによりこれをでなっか、切換が映像信号の段ののタイミングで確実に行なわれる出力域からの映像信号とともにグンロック回路24に入力させ、単位号5xとともにグンロック回路24に入力させ、

.109198(2)

カメラ

. \$1.52.

. 23 --- 20

化外非不

- 9 B C.

1ている

さめに必

皮用がか

センタの

を描うた

、この設

け必要と

のある場

折たに設

- 設置費用

iの問題点

ょくしなが

/タに送る

送ラインで

数のTVカメ

† 3 .

:相に説明す

,点监视装置

にTVカメラ

t加装置14。)、各カメラ

人力消へ、改

トリクス 5 8 2 1

生装置13がコ

よりこれを行

イミングで強

回路11でマト

より同期信号

iに入力させ、

13からくる茲

ここで制御信号発生装置23から出力する基準信号 5.1 に映像信号から分離した同期信号を位相同間させ、TVカメラ11.12.13の映像信号と基準信号 5.2 を完全にロックさせている。これにより、制御信号 発生装置 23に於いて、コントロール信号 5.0 マトリクス 5121を切換える タイミングせん、カウンタ ちを用いることにより、どの様なタイミングでも切換えることが可能となる(伝送ライン10におけるタイムチャートの一例を第4回に示す)。以上の構成が送信ユニット 20である。

次にマトリクスST21を通った識別コード付映像 信号は伝送ライン30を通過し、受信ユニット40へ 送出される。

受信ユニット40では、まず入力した映像信号が、 A/O 変換器41によって符号化され、メモリコント ローラ43に入力される。

一方識別コードの判別を行なう為に、識別コード判別回路42にて、伝送ライン30から来る連続的な映像信号の判別を行なう。そしてメモリコントローラ43にて利別回路42の判別結果に基づいて入

力した映像信号がどのTVカメラからのものかを判断してメモリ44の所定領域に当該映像信号を記憶させる。メモリコントローラ43では、この映像信号をマルチフリーズ化してメモリ44からとり出し、8/A 変換器45にてアナログ変換し、モニタ46にマルチ図面で出力させる。

これらの制御を行なうのがCPU47 であって、モニタ48でマルチ西面化された映像にキャラクタージェネレータ48からの情報を表示して、どの国面が何番のTVカメラのものかを表示させる。

以上が第1図の実施例に於ける動作説明で、これにより送信ユニット10. 受信ユニット40の自動 化及び伝送ライン30の単一化が計れることにな

次に第2図により識別コード付加装置のブロック及びタイムチャートを設明する。

まずブロック図の説明を第2図Aにて行なう。
TVカメラ1より複合同期信号、垂直同期信号、H
(水平同期)ブランキング信号がそれぞれカクン
ター2に送出される。カウンター2ではこれをカ

ウントし、この情報をCPUIに入力させる。

CPUSではあらかじめ数ピットの識別信号情報が入力されており、 "1"。 "0" をスイッチ (SN) 5 にて切換えさせる。 TVカメラ 1 の垂直问別信号は、ゲート6を介して、カウンター 2 のクリアパルスとして用いている。さらに H ブランキング信号をゲート 7 を介して映像。 識別信号切換スイッチ (SN) 4 の切換信号として用い、 識別信号の付加が終った状態を見て映像信号側に切換えるようにしている。

(発明の効果)

以上で述べたように、本発明によれば多数の監視ポイントを、関れた一ヶ所のセンタで監視する場合、監視ポイント毎に設置されるTVカメラ母に対応した伝送ラインの設置が不要となるため、退かく地や広域の監視を行なう場合でも伝送ラインの敷設費用や工数を大幅に低減することが可能で、経済的なシステムを実現することができるものである。

4、図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例に係る多点監視装 屋のブロック図、

第2回は、識別コード付加装置のブロック図及 びタイムチャート

第3図は、従来の多点監視装置のブロック図、 第4図は、伝送ラインのタイムチャートであ

11.12.13… TVカメラ、

14.15.18…識別コード付加装置、

20…送信ユニット、

11…マトリクス5₹、

22…同期分離回路、

21…制御信号発生装置、

24…ゲンロック回路、 30…伝送ライン、

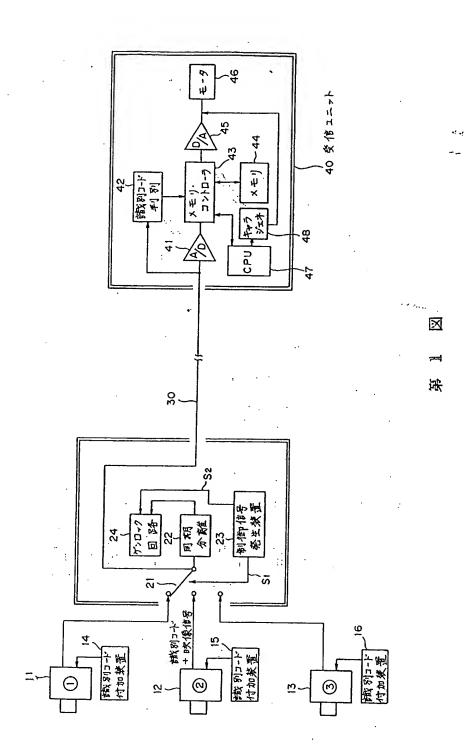
40…受信ユニット、

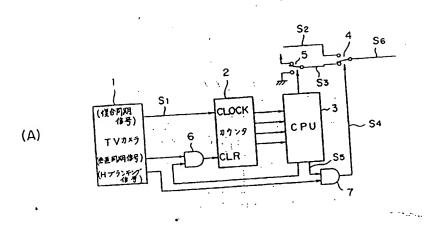
41…A/D 変換器、

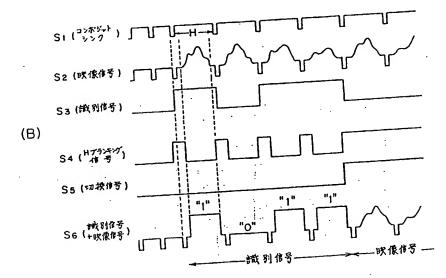
42…識別コード判別、

1 1

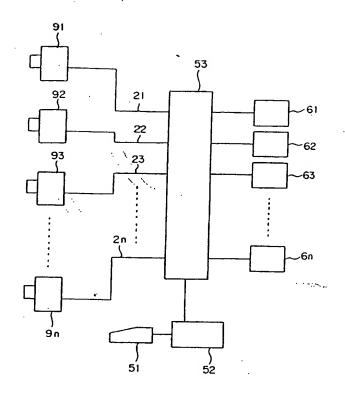
44ーメモリ、 45-D/A 変換器、 Ash is for



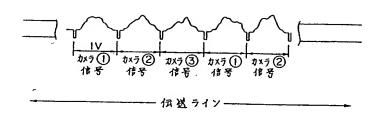




第 2 図



第 3 図



第 4 図